

令和2年度「ひめしん研究開発支援助成金」採択企業3社に決定

平成17年2月に締結した兵庫県立大学との産学連携協定を受けて創設した「ひめしん研究開発支援助成金」も第16回目を迎え、今年度の受賞企業として以下の3社を採択いたしました。

過去15回で62社を採択しており、今回で累計65社に助成させていただくこととなりました。

<ひめしん>は、今後も産学連携を活用した元気のある研究開発型企業を応援します。

「ひめしん研究開発支援助成金」は、兵庫県立大学と共同で研究開発を行う企業を対象に、新製品、新技術等に対する研究開発や新事業創出、新分野進出を図る事業に対して助成金を支給するものです。

来年度の応募受付は、令和3年4月頃を予定しています。



【令和2年度採択企業】(企業名は受付順です)

採択企業	共同研究者	対象テーマ
株式会社ヤスサカ 代表取締役 安坂 真次	兵庫県立大学 看護学部 助教 茅野 友宣 西内 陽子	褥瘡予防マットレスのクリーニング効果と再利用 病院、療養施設、高齢者施設などで使用する体圧分散マットレスを完全洗浄することで付着する細菌、汚染、悪臭等を除去、消臭して、体圧分散機能の劣化回復を目指します。
有限会社アトリエケー 代表取締役 北浦 基広	兵庫県立大学 工学研究科 准教授 荒木 望	新型パワーアシストスーツの開発 建設、物流、医療介護、農業分野での作業負担の軽減を図り女性の躍進、高齢者の就労促進等、労働環境を改善に繋がる動力源を一切使用しないパワーアシストスーツを開発します。
白鷺ニット工業株式会社 代表取締役 三木 一正	兵庫県立大学 工学研究科 准教授 山本 真一郎	カプセル内視鏡用電磁波防護服の研究開発 従来品にない電磁遮蔽構造、編み方を取り入れた安価で機械的洗浄・脱水・乾燥に耐え、且つ再利用可能な電磁遮蔽機能が劣化しない清潔な電磁波防護服を開発します。